



六甲山魅力再発見市民セミナー

市民セミナーVol.70
「自然の家」における環境
学習支援/池田 憲二
2009年2月3日発行

第70回テーマ:

「自然の家」における 環境学習支援

講演内容

- 自然の家で実施している
体験型環境学習
- 環境体験事業を支援する
活動について
- これからの環境学習について

実施日:平成21年1月17日(土)

午後1時~3時45分

場所:六甲山YMCA



講師: ^{いけだ けんじ}池田 憲二さん
プロフィール

1968年生まれ。神戸市出身。
大阪経済大学経済学部卒業。
民間企業勤務を経て、1995年
神戸市小学校教員へ。現在、
神戸市立自然の家指導主事。



穂高湖でのカヌー体験

雪化粧の六甲山

震災から14年目のセミナー当日、六甲山は雪化粧でした。YMCAの星の池も凍結していました。

雪の中、午前中の環境整備には15名が参加。実験区画の境界に張ったロープが雪に埋もれ、探すのも一苦労でした。大人数で樹種調べの作業を楽しみました。



六甲山YMCAの雪だるま

「自然の家」の経営に熱い意気込み

今回の市民セミナーは、神戸市立自然の家・指導主事の池田さんにお願ひしました。当日は直前まで資料準備をされて、昼食抜きで講演を始められました。100枚以上のスライドや配布資料をご用意いただき、講演にける熱意を感じました。

神戸市立自然の家は、06年から指定管理者制度で財団法人神戸市体育協会が運営しています。施設の利便性向上と経費節減、さらに冬の利用者獲得など経営全体の課題に対し、切実感を抱かれて日々奮闘されています。

環境体験学習の充実を図っている

青少年のための教育施設である「自然の家」は、市街地から近い野外体験活動の拠点です。

環境体験学習の施設として、自然や人とのアクティビティを高める様々なカリキュラムも用意して、学校の教育を支援しています。



イニシアティブゲームを体験

主催:六甲山自然保護センターを活用する会

協力:兵庫県立人と自然の博物館

後援:兵庫県神戸県民局 灘区役所 神戸市教育委員会

また、アウトドア入門キャンプなど市民の利用を促進する事業にも力を入れており、利用率は36%になっています。07年度から兵庫県の環境体験事業がスタートし、野外施設への小学3年生の受け入れ態勢を整えています。自然環境を生かした環境学習のカリキュラムづくりにもスタッフの皆さんで知恵を絞っておられ、新たな環境教育の提案も課題になっているとのこと。

小学生も参加! 六甲山上の環境学習を拡げたい

大人に混じって六甲山小学校の大石君と斎藤君の2人が熱心にメモを取っている姿は印象的でした。

当会の「六甲山子どもパークレンジャー」の環境学習との接点ができたようで、今後の協力や連携を大切にしたい。



小学生2人も参加

※詳しくは、1、2ページをお読みください。

参加の感想 富井 善之さん

前回到引き続き2回目の参加ですが、神戸市民として非常に人生の豊かさを感じさせて頂き感謝申し上げます。今回のセミナーについて「自然の家」の充実した設備とカリキュラムを更にPRし、より多くの市民の活用を希望します。また、他の施設(森林植物園、青少年科学センター等)とも連携をとり更なる「自然・環境の大切さ」を広めればと思います。ただ、当施設の管理制度について将来に一抹の不安を感じました。



【助成金をいただいている機関】

コベルコ環境保全基金、灘区役所

公益信託自然保護ボランティアファンド、

公益信託TaKaRaハーモニストファンド